

会社提案 錦糸町営業統括センター運営体制の見直しについて

2024年11月15日 提案を受ける!

千葉支社における
“目指すべき営業職場の姿”が明らかに
▶ ワンフロア化 (小岩駅)
▷ 現在、稲毛駅にて実施済み。

“大きく変化する経営環境の中で、今後も JR 東日本グループの持続的な成長を遂げていくためには、「変革 2027」、「駅の変革」のスピードアップの実現が不可欠である。このため、効率的で生産性の高い業務執行体制の構築を目的として、以下の施策を実施する”として、提案されました。

提案事項と主な議論

1. 間内改良に伴う体制変更 (小岩駅)、2025年2月1日(土)実施

現行、駅事務室がラッチ外にあるが、ラッチ内に移設し、ワンフロア化することで生産性向上につなげる。今後、支社内で拡大していく。〔4 徹から 3 徹へ (1 徹減)〕

組合 券売機台数の内訳と見直し後の増減を明らかにすること。

会社 自動券売機 1 台、チャージ専用機 1 台、多機能券売機 1 台、指定席券売機 2 台。現行と変わらない。

組合 「管理者が一般社員の業務、また一般社員が管理者の業務を行う場合がある」とあるが、一般社員が社員管理までも行うのか。

会社 当務駅長等の業務は行うが管理職としての社員管理を行うものではない。

2. 一部業務の委託に伴う体制変更 (錦糸町駅)、2025年3月1日 (土) 実施

ホーム業務 (ホーム上の規律維持、急病人、トラブル対応等)、遺失物対応、身体の不自由な方の対応、巡回を JR 本体からセントラル警備保障 (CSP) へ委託することで効率化を図る。

組合 業務委託による安全の低下はあってはならない。

会社 運転取扱業務は引き続き JR 社員が行うことから、安全を低下させることはない。警備会社社員に対しては必要な教育を行う。なお、警備会社社員は列停の復位はできない。

組合 警備会社社員の体制はどうなるのか。

会社 委託業務は、1 日 1 徹を基本に検討している。

要員体制	現行			改正(2025年2月1日)			改正(2025年3月1日)		
	変形等	交代	計	変形	交代	計	変形等	交代	計
錦糸町 営業統括センター	7	3	10	7	3	10	7	3	10
管理									
一般	1	16	17	1	15	16	1	14	15

※ 業務の繁閑等に応じて 1 日あたりの出面数 (作業ダイヤ数) を柔軟に設定する。

※ 上長の指示で管理者が一般社員の業務を行うことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある。

組合 要員削減に伴う本施策による人事異動は発生するのか。

会社 任用の基準に則り、対応していくこととなる。

(参考) お客さまサポートコールシステム制御箇所の変更

「お客さまサポートコールシステム」の制御箇所を浅草橋駅・稲毛駅から JR 東日本ステーションサービス千葉支店 (コールセンター) へ移管する。

制御箇所	浅草橋駅から JESS 千葉支店へ移管			稲毛駅から JESS 千葉支店へ移管
箇所名	錦糸町営業統括センター (両国駅)	亀戸駅	浅草橋駅	新検見川駅、西千葉駅、千葉統括センター (千葉駅西改札)
実施日	2025年1月17日(金)	2025年1月31日(金)	2025年2月15日(土)	2025年3月4日(火)

>> 制御箇所の変更に伴う浅草橋駅、稲毛駅の要員体制の変更はないことが判明 <<

“職場で私たちが実感していること”と
“鉄道輸送サービス従事者としての使命と責務”を
踏まえた職場の実現をめざそう!